

# JOYO BANK NEWS LETTER

2024年3月22日

## Jレイズファンドによる「ヒラソル・エナジー株式会社」への出資について

常陽銀行(頭取 秋野 哲也)と株式会社常陽キャピタルパートナーズ(代表取締役社長 池田 重人)は、このたび、共同で出資するJレイズファンドを通じ、ヒラソル・エナジー株式会社(代表取締役 李 旻、以下、「ヒラソル社」)に出資しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

Jレイズファンドは、当行の新たなビジネスの創出や既存ビジネスのサービスレベル向上を目的に、地域課題の解決に資するテクノロジーやサービスを持つスタートアップやベンチャー企業等との連携・協業に向けて出資を行うCVC(コーポレートベンチャーキャピタル)ファンドです。

当行およびめぶきフィナンシャルグループは、「地域とともにあゆむ価値創造グループ」を長期ビジョンに掲げ、今後ともステークホルダーの皆さまの課題に寄り添い、ともにあゆみ解決することで、新たな価値を創り続け地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 出資の概要

ヒラソル社は、百年続く太陽光発電の実現を目指すスタートアップです。先端技術とデジタルソリューションにより、太陽光発電所の事業的価値と社会的価値を最大限引き出すことを目指し、発電所の性能再生事業、発電所の集約化運営を推進する百年ソーラー事業、太陽光発電関連のDXソリューションの提供などを行っています。

茨城県をはじめとした当行の営業地盤には多くの太陽光発電所があり、再生可能エネルギーの長期安定供給や卒FIT後の太陽光パネル等の廃棄問題への対応は大きな地域課題になることが予想されます。当行グループでは、2022年7月に常陽グリーンエナジー株式会社(代表取締役社長 池田 重人、以下、「JGE」)を設立するなど、地域における再生可能エネルギーの安定供給や脱炭素化に関する課題解決に取り組んでおります。

ヒラソル社とは、これまで当行取引先の太陽光発電設備の安定稼働に向けた実証実験による連携\*を行ってまいりましたが、この度の出資を通じ、JGEとも連携し地域のカーボンニュートラルの実現に向けた協業に取り組んでまいります。

\* 連携に関するリリース (<https://pdf.irpocket.com/C8333/CaoZ/sJk3/jj70.pdf>)

#### 2. ヒラソル・エナジー株式会社の概要

|             |   |
|-------------|---|
| 出 資 名       | ヒラソル・エナジー株式会社                                   |
| 代 表 者       | 代表取締役 李 旻                                       |
| 本 社 所 在 地   | 東京都文京区  |
| 事 業 内 容     | 太陽光発電所向け性能評価・修繕再生サービスの提供・太陽光発電所の買取等             |
| ホ ー ム ペ ー ジ | <a href="https://pplc.co/">https://pplc.co/</a> |

以上

## 【参考】常陽グリーンエナジーによる地域のカーボンニュートラルに向けた取り組み

常陽グリーンエナジー株式会社（以下、「JGE」）は、再生可能エネルギー（以下、「再エネ」）電源の取得・発電やその派生事業を通じ、地域のカーボンニュートラルに貢献することを目的に、2023年7月に設立しました。設立以降の主な取り組みは以下のとおりです。

### 1. 再エネ電源の取得・発電

地域における再エネの長期安定供給に向け、稼働済みの地域太陽光発電所の取得を進め、これまでに9カ所約7MWの電源を取得完了しました（2024年2月末時点）。この年間発電量は一般家庭約2,000世帯分の消費電力に相当します。



（茨城県笠間市内の電源）



（栃木県小山市内の電源）

### 2. PPA事業

電力需要のあるお客さま（以下、「電力需要家」）に太陽光発電設備を設置し、そこで発電した電力を直接供給するオンサイトPPA事業に取り組んでいます。JGEが設置・運営管理を一括し請負うため、電力需要家は設置費用の負担なく再エネ電力を調達することが可能となります。2023年4月に、茨城県の八千代町へオンサイトPPAによる電力供給を開始しました。

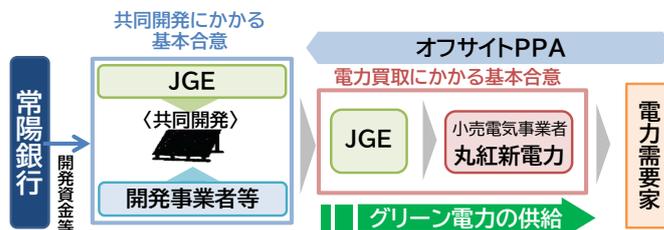
2023年9月には、丸紅新電力株式会社および太陽光発電所開発事業者等との協業により、太陽光発電事業者が設置した遠隔地の太陽光発電設備から送配電網を通して電力を供給するオフサイトPPA事業も開始しました。

#### 〔オンサイトPPA事業概要〕



八千代町庁舎の職員用駐車場に240枚の太陽光パネルを設置（2023年4月）

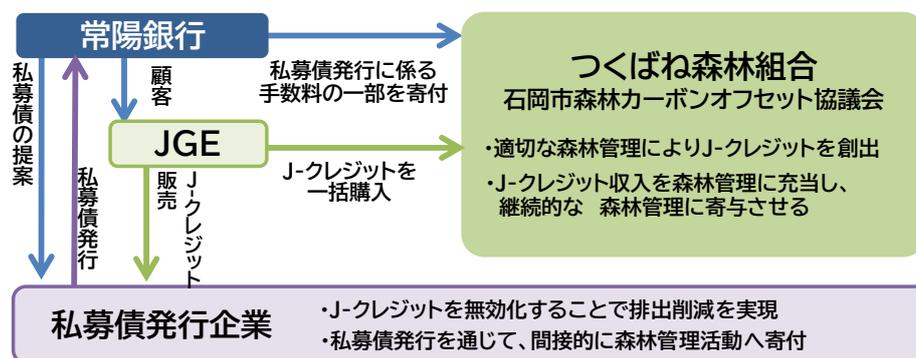
#### 〔オフサイトPPA事業概要〕



### 3. J-クレジットの販売

2022年9月、当行において寄贈サービス付私募債を発行したお客さまへのJ-クレジット\*の販売を開始しました。これは石岡市森林カーボンオフセット協議会が創出したJ-クレジットの枠をJGEが一括で買取り（総量630t）、寄贈サービス付私募債を発行したお客さまにJ-クレジットを販売する取り組みで、630t全ての販売を完了しました。本取り組みは、内閣府主催の「地方創生SDGs金融表彰」を受賞しております。

#### 〔取り組み概要〕



\* 省エネルギー設備の導入や再エネ利用による CO2 等の排出削減量や、適切な森林管理による CO2等の吸収量を、国が「クレジット」として認証する制度です。クレジット購入者は自ら排出するCO2と購入したクレジットを相殺（無効化）することで、排出量の削減を実現できます

#### 【JGE の概要】

|       |   |
|-------|---|
| 会社名   | 常陽グリーンエナジー株式会社（常陽銀行の子会社）  |
| 代表者   | 代表取締役社長 池田 重人   |
| 本社所在地 | 茨城県水戸市  |
| 事業内容  | 再生可能エネルギー電源の買取・売電に関する事業<br>地域のカーボンニュートラルに資する事業<br>カーボンオフセットに関する事業 他 |

以上